

施政方針

市長の市政運営に対する考え方や重点的な施策などを議会で表明する施政方針。
令和8年第1回市議会定例会で、末松直洋市長が表明した施政方針の概要をお伝えします。

企画課 ☎32-1803

明るい未来を創造する

市長就任から一年が経過する中、少子高齢化や人口減少、昨夏の豪雨災害、物価高騰といった複合的な課題に対し、全力を挙げて取り組んできました。本年度は、その経験と課題認識を踏まえ、「豪雨災害からの復旧復興」、「人口減少対策」、「市民の所得向上」を最重要政策と位置づけ、力強く市政を推進します。

昨年8月に発生した甚大な豪

雨災害について、復旧・復興を最優先課題と位置付け早急に対策を講じていきます。また、今回の災害を教訓として、予防保全への転換を推進するとともに、河川の流域治水や内水対策の強化など多角的な視点から防災・減災対策を一層強化していきます。

次に人口減少対策では、持続可能な発展のため、まずは「JR小川駅周辺開発構想」に着手しました。これは、交通利便性や商業機能、居住環境を一体化させた魅力的なエリアを創出することで、新たな人の流れと地域経済の活性化を図ります。

また、市民の所得向上を支援するため、女性を主な対象とした「キャリアアップ支援施設」をイオンモール宇城内に開設する準備を進めています。急速な社会変化の中、新たなスキルを習得し、キャリアアップを図ることで、女性や若い世代が充実した人生を送るための支援を強化していきます。

さまざまな人たちと協力しながら、さらなる発展と明るい未来を創造し、市民の皆さんの期待に応える宇城市を築いていきます。

4つの基本目標と主な事業

4つの基本目標を軸に進めていく重点施策の概要を紹介します。

2月9日に市議会で行われた施政方針の全文は、ホームページをご覧ください。



市民の皆さんが「住んでいて良かった」、「ここがいい」と思えるまちを市一丸となって目指していきます！

04 多様な人々の流れをつくるまち

市が本年度進める主な事業

- JR小川駅周辺の開発
- キャリアアップ支援施設の開設
- JR松橋駅西口土地利用可能性調査
- 企業誘致に向けた産業用地の確保



(キャリアアップ支援施設の完成イメージ)

03 活力ある魅力的なまち

市が本年度進める主な事業

- 農業政策の強化
- 国営ほ場整備地区での高付加価値型農業の推進
- 物価高騰対策商品券の配布
- 宇城彩館、アグリパーク豊野の改修



(小麦栽培に参入した(株)サンマルクファーム)

02 住みよく安心できるまち

市が本年度進める主な事業

- 多角的な視点での防災、減災の強化
- 道路整備方針と道路ネットワークの策定
- 手話言語条例に基づく共生社会の実現



(豪雨災害の被災箇所の復旧工事)

01 こどもの笑顔をつくるまち

市が本年度進める主な事業

- 豊福小学校改築、松橋中学校外構整備
- こども医療費の拡充(自己負担額の廃止)
- 小学校への電子黒板導入
- 学校給食費無料化の継続
- 屋内運動場への空調整備



(豊福小学校新校舎の完成イメージ)